

アケボノソウの花被片数について

吉田 三夫*

On the perianth segment's numbers of *Swertia bimaculata* (Siebold & Zucc.)
Hook. f. & Thomson ex C.B. Clarke

Mituo YOSHIDA*

I はじめに

神奈川県川崎市多摩区にある生田緑地で毎月1回「里山の植物観察会」を行っている。この会の常連である鈴木健之氏が、アケボノソウで花被片が4のものがあるの事を教えてくれた。時間の取れる日に出掛けてみた。

II 生育地

生田緑地には湿地に生育する僅かな面積のハンノキ群落がある。このハンノキ群落にアケボノソウが1株、30cm程の高さで花をつけて咲いていた。本種は育ちが良いものでは、高さが1m程にもなるので、この株は育ちが良くないと言える。

このハンノキ群落には、アケボノソウは、私が知っている限りでは約30年程前から、毎年ではないが、場所を変えながら花をつけている。

III 花被片数4と5

花数6個のうち、5個は花被片数4、おしべ4であった。残りの1個は花被片数5、おしべ5であった。アケボノソウの基本数は5であるが、なかにはこのような個体もあることがある。詳しくは写真を参照されたい。



アケボノソウ

*川崎市青少年科学館